

■超薄型フローリング

- スリムウッド ●シンシアZIGZAG ●スリムウッドシンシア ●スリムウッドキャスト ●シンシア ヘリンボーン※
- シンシア フレンチヘリンボーン※ ●シンシア パーケット

シンシアシリーズは通常の塩ビ系タイルとは異なり、表面に天然の突板を使用しています。その特性から上反りを防止するため、若干ではありますが下反りぐせを付けています。施工の際には次の点に充分ご注意の上、施工してください。

■施工前に

- ◆製品の品番、数量に誤りが無いか、また損傷が無いかご確認ください。
- ◆製品の保管には充分ご注意ください。雨ざらし、直射日光の当たる場所は避けてください。また、立てかけたりせず、室内の平滑な場所に保管してください。その際直接床面には置かないでください。
- ◆製品に極端な不具合がありましたら、お手数をおかけいたしますが施工前にお買い求め店、または当社までお申し出ください。施工後のお申し出には応じかねます。
- ◆室内温度が15℃以上での施工が標準になります。特に冬期で温度が低くなりますと塩ビが硬くなり、下反りぐせが強くなりますので、ジェットヒーター等で室内、下地及び床材を充分に暖めたあとに施工を行ってください。その際、床材は開梱してください。

■下地条件

- ◆モルタル下地の場合、含水率が10%以下である事を確認してください。打設後、夏期で3週間、冬期で4週間が目安になります。乾燥が不十分な場合は接着不良や床材の反りの原因になります。
- ◆地形や地質による下地からの水分(湿気)には充分ご配慮ください。
- ◆凹凸、段差は下地補修剤にて修正し、不陸は1mあたり3mm以内であることを確認してください。(石膏系のセルフレベルラーは使用しないでください。接着不良の原因となります。)
- ◆施工面に粉ふきやホコリ、油・水分等がある場合には充分に除去、清掃してください。接着不良の原因となります。
- ◆ベニヤ下地の場合、ベニヤの含水率は14%以下にしてください。この場合、床鳴り、目違いがないように注意してください。
- ◆下地がモルタルやベニヤ以外の場合は、弊社営業までお問い合わせください。

■使用接着剤

- ◆専用接着剤「AMボンド」(16kg缶/ウレタン樹脂1液湿気硬化型)をご使用下さい。
- ◆接着剤は充分に攪拌してください。
- ◆塗布量の目安は、300~400g/㎡(約40㎡/16kg)です。
- ◆オープンタイム、貼り付け可能時間は下記になります。

時 期	オープンタイム	貼り付け可能時間
夏 (25~30℃)	10~20分	20~40分
春・秋 (15~25℃)	20~30分	30~50分
冬 (15℃~)	30~40分	40~60分

- ◆AMボンドは湿気により硬化します。季節や現場環境(現場気温・湿度)によって硬化速度が変化しますので、上記を目安としてください。
- ◆施工完了後も接着剤が硬化するまでは、室内温度を15℃以上に保つようになしてください。室内温度が低下すると材料の下反りぐせが強くなり、接着不良の原因となります。

■施工手順

- ◆天然木を使用しているため、色や木目に特有の違いがあります。施工前に仮並べをして、色・柄のバランスをご確認していただくと仕上がりが更に美しくなります。
- ◆万が一、床材表面に損傷や塗装の不良等がございましたら、お手数をおかけいたしますが施工前にお買い求め店、または当社までお申し出ください。施工後のお申し出には応じかねます。
- ◆接着剤の塗布には専用クシ目ゴテを使用し、下地全面に均一に塗布してください。
- ◆下地に接着剤を塗布し、オープンタイムを取った後、貼り付け可能時間内に施工してください。オープンタイム、貼り付け可能時間は、塗布量・湿度・通風量等により変わりますので、指触にて塗布接着剤の状態を確かめてから床材を施工してください。
- ◆貼り付け直後にハンドローラー掛けを行って充分に圧着し、さらに1~2時間後に100ポンドローラーで再圧着し、空気等による膨れを直してください。圧着不足は接着不良につながり、床材の反り・突き上げ・ガスぶくれの原因になります。
- ◆接着剤が床材の表面に付着した場合は、直ちにウエスで拭き取ってください。
- ※シンシアヘリンボーン、シンシアフレンチヘリンボーンの貼り方についてはヘリンボーンの貼り方(205ページ)をご参照ください。

■養生

- ◆施工後は傷や汚れ、紫外線による変色、石膏ボードの粉の入り込みなどから表面を守るため、隙間なく養生シート・養生ボードで養生してください。
- ◆表面のホコリやホコリは充分に除去して、床面全体を覆い隠してください。露出している箇所があると、直射日光や紫外線等によって変色し、覆い隠している部分との色違いが生じます。
- ◆養生には必ず弱粘性の床用養生テープを使用してください。(日東電工(株)No.395N同等品)塗膜・単板剥がれの原因になりますので、1週間以上のご使用は避けてください。止むを得ずそれ以上の期間使用する場合は、マスキングテープを貼りその上に養生テープを貼ってください。
- ◆養生テープを剥がす際には、床材表面の塗膜を損傷する恐れがありますので、ゆっくりと剥がしてください。
- ◆養生テープは粘着剤を使用しているため、テープの上に重量物を載せたり、繰り返し歩行した場合には、粘着力が強くなる場合がありますのでご注意ください。

■メンテナンス

- ◆メンテナンスについては206ページをご参照ください。